

行政視察報告書

令和 3 年 7 月 20 日

長浜市議会議長 様

長浜市議会議員 宮本鉄也

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 新政クラブ会派視察研修
2. 視察期間 令和 3 年 7 月 13 日 (木)
3. 視察場所及び目的
三重県速水林業 森林政策について

4. 調査内容感想等

・視察の目的

三重県にて 1000ha の森林を所有し、林業経営し成果をあげている民間企業の手法を参考に、長浜市においても森林資源を有効に活用する施策を提案する事

・視察の内容

速水林業の速水社長に直接、講習していただき、現地視察を行った。講習の内容は日本の林業の現状と考察、速水林業の取り組みについて。

現状として、木材価格の下落、就業人口の高齢化と人数減、住宅着工数の減少などのマイナス要因がある。その反対に、森林蓄積量の増加、自給率の回復などがあげられ十分有効な施策を行うことで、森林資源の有効活用ができるとの事。

速水林業の取り組みとして、尾鷲林業地として江戸時代に栄えた環境を背景に最新の機械導入、科学的な考察を背景にした間伐、苗づくりなど現代社会に対応する手法を取り入れている。結果、今、一番収益をあげているのは、桧木丸太。カキ養殖の筏原料に使われ、国内シェア90%を超えているとのこと。今後は豊富な森林資源を輸出することを考えている。

・長浜市にどう生かしていくか？

長浜市は面積の約60%が森林であるが、今までの施策では、その資源を有効活用しているとは、いいがたい。民間の手法を十分研究し、協力していく事で、今後うまく活用していく事が可能と考える。そのことが地方経済の経済低迷、過疎化、少子化を防いでいくことに、つながる。森林環境贈与税の使い先として、一度速水社長に長浜市の森林について、コンサルをお願いすることを検討するように当局に提案する。

また、政策提案として、新たな森林計画を提案する。